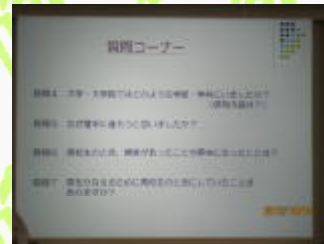


校外研修3 IHIエアロスペース富岡事業所

平成25年10月4日(金)二学期中間試験最終日の放課後を利用して、群馬県富岡市にあるIHIエアロスペース富岡事業所へ研修に行きました。この研修は群馬男女共同参画センターとの共同企画「サイエンスチャレンジI 平成25年度理工系へ行こう(企業訪問)」として実施され、生徒23名、センターのスタッフ4名が参加しました。企業で女性研究者がどのような立場で、どのように活躍しているのか、将来を担う高校生を対象に企画されました。

IHI社については、国産ロケットの生産と技術開発を行っている会社が、地元群馬にあることにまず生徒たちは驚いていました。会社説明では、平成25年9月に無事に打ち上げられたイプシロンロケットの打ち上げ時の映像を見せていただき、その後のツアーガイドによる工場見学ではそのイプシロンロケットの燃料タンクその他の部品等の実物を見せていただきました。イプシロンロケットはコンパクトなロケットとはいうものの、実際の部品は燃料タンクともなると巨大なもので、各種テストのため工場内に設置された姿はやや距離があったものの圧巻でした。



女性研究者9名によるパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションは、あらかじめ生徒たちが考えて提出した質問に沿って行われました。この仕事に興味を持ったきっかけ、仕事に対する熱意、家庭との両立・・・など、丁寧にまた様々なおもしろいエピソードを交えながら答えられました。その後、4つのグループに分かれて研究者を囲んでの懇談を行いました。パネルディスカッション時には緊張しながら聞いていた生徒たちも、距離が近くなると一気に打ち解けていました。どのグループも時間を忘れるほど、まさしく夢中となって大いに盛り上がっていました。



一生懸命説明を聞く姿に会社の概要説明を担当された方から「とても説明のしがいがあった」、また女性研究者の方々から「今日参加した生徒の中から、将来一緒に働ける人が出たら嬉しいです」という言葉をいただきました。